

事業所名 児童発達支援らふえ～る瓜破

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

14日

法人（事業所）理念		子ども達を主体にして、それぞれが思い切り楽しみながら自分を出せる場所となり、笑顔でご家庭に帰ることができるよう安らぐ環境づくりをする。		
支援方針		言語聴覚士や保育士など幅広い職種の支援員が連携して子どもたちの育ちを支え、将来を見据えた上で必要な支援を目指す。また、笑顔のあふれる過ごしの中で入園や入学に向けた集団生活での取り組みを行う。		
営業時間		平日 11:00～17:00 土曜日・長期休暇 10:00～16:00	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	心身の健康や生活に関する内容として、衣服の着脱や、体力の向上、日々の食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるようカリキュラムを通して支援を行う。 主なカリキュラム：ライフスキルトレーニング、クッキング、感覚/運動		
	運動・感覚	運動や感覚に関する内容として、姿勢維持に必要な筋力の向上、運動動作の獲得、色彩感覚や五感を刺激する事で様々な感覚を養えるようカリキュラムを通して支援を行う。 主なカリキュラム：感覚/運動、ビジョントレーニング、サイエンス		
	認知・行動	認知と行動に関する内容として、視覚や聴覚、触覚等の感覚を活用したり、数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の理解を促すようカリキュラムを通して支援を行う。 主なカリキュラム：ビジョントレーニング、ソーシャルスキルトレーニング、ライフスキルトレーニング、キッズワーク		
	言語・コミュニケーション	言語・コミュニケーション能力の獲得に関する内容として、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする力を養えるようカリキュラムを通して支援を行う。 主なカリキュラム：ソーシャルスキルトレーニング、ビジョントレーニング		
	人間関係・社会性	人とのかかわりに関する内容として、楽しみながら支援員や他の利用者と関わり、集団に参加するためのルールを理解できるようカリキュラムを通して支援を行う。 主なカリキュラム：ソーシャルスキルトレーニング、ライフスキルトレーニング、感覚/運動		
家族支援		事業所内での細やかな様子をご家族へ共有し、またご家庭内での様子も伺いながら、ご家族や本人の困りごとの改善を支援することで育児の負担軽減をする。	移行支援	入園や就学に際して本人がスムーズに集団生活へ移行していくよう、関係機関との連携、情報提供を行うとともに、ご家族への助言等の支援も行う。
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園・他事業所と支援方針などを共有し連携を行う。 また、医療連携体制を取る事で、看護師の定期的な訪問により健康状態の確認や管理を通して安定した通所につなげる。	職員の質の向上	外部講師の研修を定期的に実施し、事例検討を行いながら支援の質の向上を行う。また、内部でも安全管理や緊急時対応の研修も行い、安定した事業所運営を図る。
主な行事等		月2回のクッキング、サイエンス体験、キッズワーク(制作活動)、お誕生日会、外出イベント(お買い物体験、施設見学など)、季節のイベント(プール、クリスマス会、運動会、入園卒園お祝い等)		